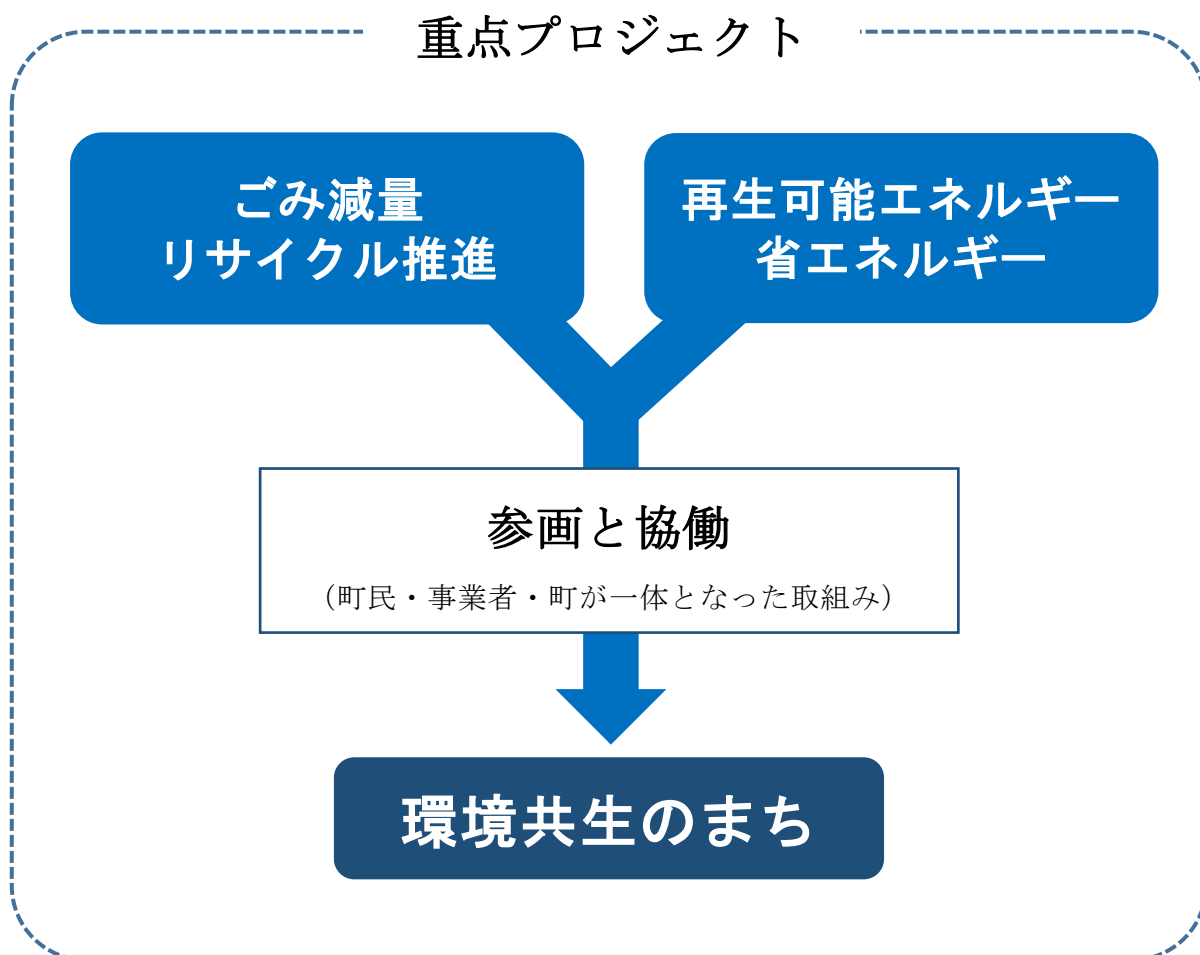


第5章 環境共生のまちに向けて

1 重点プロジェクト

本計画に掲げる望ましい環境像「命はぐくむ郷土をまもる 環境と共生するまち」の達成には、限りある資源を有効に利用するとともに、持続可能な形で循環させながら利用していくまちづくりが必要不可欠です。

本計画における環境保全活動推進の象徴として、廃棄物及びエネルギー分野を環境共生のまちに向けて重点的に取組む「重点プロジェクト」に位置付け、町民・事業者・町がそれぞれの役割に応じて一体となり、推進を図っていきます。



1 ごみ減量とリサイクル推進

【関連分野】 **資源**—廃棄物・リサイクル

3 R（発生抑制リデュース、再利用リユース、再生利用リサイクル）運動の周知を図り、ごみの減量化・リサイクルを推進します。

《施 策》

○町民の役割

- ・食材の「使いきり」、料理の「食べきり」、生ごみの「水きり」の徹底に努めます。
- ・正しい分別方法で、ごみと資源物を分別し、指定日に指定された場所に出すことにより、ごみの減量化に取り組みます。
- ・ごみの適正処理や環境に係る学習会等へ積極的に参加します。

○事業者の役割

- ・エコマーク商品やリサイクル製品などの環境負荷の少ない製品の開発、製造及び積極的な購入・使用を進めます。
- ・原材料は再生資源や廃棄物として処理・処分が容易なものを利用するよう努めます。

○町の役割

- ・町民・事業者に対してごみ処理に関する情報を提供します。
- ・3 R運動の推進を図るために普及啓発を実施します。
- ・自治会や子ども会などの団体が取り組む資源回収事業を支援します。
- ・「庄内町ごみ処理基本計画」を推進します。

2 再生可能エネルギーの活用と省エネルギーの推進

【関連分野 **資源**—エネルギー】

本町の豊かな地域特性を踏まえた再生可能エネルギーの活用を推進するため、今後新しく施設を整備する場合や、既存施設の改築等を行う場合には、可能な限り本町の地域特性・地域資源を活かした再生可能エネルギーの導入を図ります。

公共施設での省エネを積極的に推進するとともに、誰もが身近なところから取り組める「町民節電所事業」を継続強化し、小中学校での省エネ学習・省エネ活動の推進や事業所での省エネ活動など、町全体で省エネ運動が広がるような組織体制の整備や情報提供を図ります。

《 施 策 》

○町民の役割

- ・家庭に設置できるような再生可能エネルギーを、国や県、町の支援策を有効に活用しながら、積極的に導入します。
- ・家庭における省エネルギーを推進し、環境負荷の少ない、地球環境に配慮したライフスタイルを推進します。

○事業者の役割

- ・国などが実施する各種助成制度などを有効に活用しながら、工場や事務所において省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入を図ります。

○町の役割

- ・公共施設への再生可能エネルギー導入を率先しながら、町民への再生可能エネルギーに関する情報提供を行い、理解を深めながら、町民への普及、啓発を図ります。
- ・学校教育の一環としてエネルギーや環境問題を積極的に取り入れ、町の取り組みについての学習と、将来にむけた人材育成を図ります。
- ・「庄内町新エネルギー総合利用計画」を推進します。